取扱説明書（品番：PDX−B1）

この度はPIVOT製品をお買い上げいただきありがとうございます。
この説明書は良くお読みいただき大切に保管してください。

●製品を他の人へお譲りする場合は、必ず取扱説明書（本書）をお付けください。

BMW専用サブコン
POWER DRIVE

⚠ 警告 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。

- **換気の悪い場所で作業しない**
  排気ガス中毒や引火等で人体への危険があります。
- **コードの被ふくを傷付けない**
  ショート・接触不良等による火災、通信不具合による電装部品・エンジン・車輌破損の危険があります。
- **運転中に操作をしない**
  運転中の製品操作や確認は事故の原因となりますので、安全に十分配慮してご使用ください。
- **製品固定、配線処理は確実に行う**
  製品固定や配線処理は、運転の支障や接触不良とならない状態にしてください。

⚠ 注意 下記内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性と、製品その他に物質的損害が発生する可能性があります。

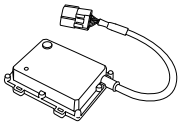
- **装着直後は製品に強い力を加えない**
  両面テープで製品を固定した直後は、はげやすくなっています。ご注意ください。
- **薬品類は使用しない**
  ゴミ・汚れが付着した場合、やわらかい布などで丁寧にふき取ってください。アルコール・シンナー・ベンジンなどの薬品類は使用しないでください。
- **高温となる場所や水のかかる場所には装着しない**
  故障の原因となります。
- **ネジ・部品は元の状態に戻す**
- **加工・分解および改造をしない**

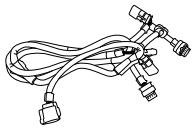
⚠
1. DME（エンジンコンピューター）が純正品と異なる場合やサブコンなどをご使用の場合は対応不可です。（3-driveとの併用は可能です。）
2. 故障診断コネクターを利用するブースト計（52X-BM、52X-Z4、52X-F3など）や車両のトルクメーターは、正確な数値を表示できません。
3. 手順通りに作業を行わないと車輌の警告メッセージが点灯することがあります。

目 次

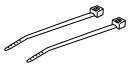
警告・注意・セット内容 …… 1
特長 …… 1
各部の名称 …… 1
配線接続方法 …… 2
車種別の各センサー位置と固定例 2〜3
固定方法 …… 4
調整方法 …… 4
故障かな？と思ったら …… 4

内容物をご確認ください


ユニット
[70×90×20mm]


ハーネス

両面テープ
×3


インシュロック
バンド
(大)×2、(小)×8

マイナス
ドライバー

取扱説明書

特長

パワードライブ（PDX-B1）は、BMW・N20エンジンの実車テストの結果に基づき、専用設計した制御システムのため、最適にお好みのパワーアップが行えます。

性能アップ

パワードライブ装着による性能は、0-100km/hの加速で最大1.48秒の短縮と出力で約60ps、トルクで5.8kgmのパワーアップを計測しています。

■ 0-100km/h 加速タイム

車種	エンジン	NORMAL（秒）	POWER DRIVE（秒）	短縮（秒）
Z4 (E89)	N20B20A	7.57	6.09	1.48
320i (F30)	N20B20B	7.83	6.41	1.42
420i (F36)	〃	7.86	6.45	1.41
523i (F10)	〃	8.15	6.76	1.39
X1・20i(E84)	N20B20A	8.35	6.94	1.41

レベル調整

ブースト圧を純正状態から最大約1.9倍まで約10%ごと9段階のレベル調整ができるため、スポーツ走行から市街地走行までお好みに応じて調整可能。

カプラーオン装着

配線はエンジンルーム内でカプラーオン接続のため配線トラブルもなく装着できます。

安全範囲内でのパワーアップ

車輌の燃料制御範囲でのブーストアップや、始動時など低水温時は制御を調整すると共に、万一の製品故障時などは自動的に純正状態に復帰し、安全な走行を確保します。

防水・排水構造

基板表面は2重の防水コートとケースは高圧水や結露等の密閉水を防ぐための排水構造において、長期間安心してご使用いただけます。

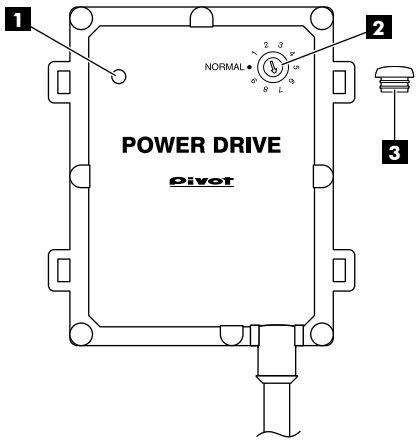
簡単設置の小型ユニット

薄型の小型ユニットは様々な場所に両面テープやインシュロックなどで簡単設置。
※エンジン本体など振動の大きい場所や高温となる場所には装着しないでください。

修理・点検も安心

本製品はDME（エンジンコンピューター）内部のプログラム変更はしていませんので修理や点検、DMEのバージョンアップの支障にはなりません。

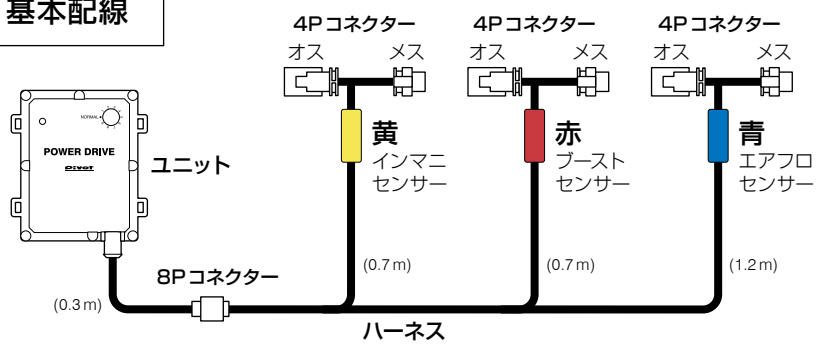
各部の名称



1 LED……作動中に点灯
2 調整ダイアル……ブーストレベル調整用
3 キャップ ……調整ダイアルのキャップ

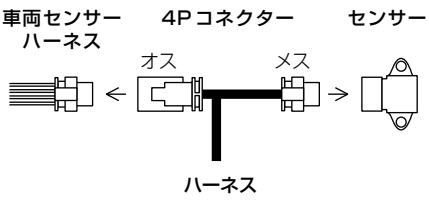
接続方法

基本配線



（長さは8Pコネクターからの長さとなります。）

各センサーの接続

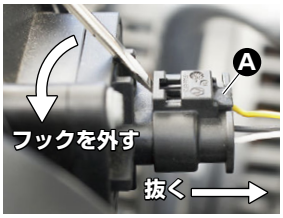


⚠ 接続の際には下記手順にて行ってください。正確に行わないと車輌の警告メッセージが点灯することがあります。

接続手順

1. キースイッチをOFFにする。
2. ボンネットを開ける。
3. すべてのドアを閉めてドアロックをする。
4. ドアロックをしてから15分以上待つ。
5. 各センサーの接続を行う。
   - 車種別のセンサー位置は2～3ページに記載
   - すべての接続が終了するまでドアを開けないでください。
6. ハーネスをユニットに接続する。
7. ユニットを固定する。
   - 車種別のユニット固定例は2～3ページに記載
   - 固定方法は4ページに記載
8. ハーネスを固定する。
9. エンジンを始動して、LEDが点灯していることを確認する。

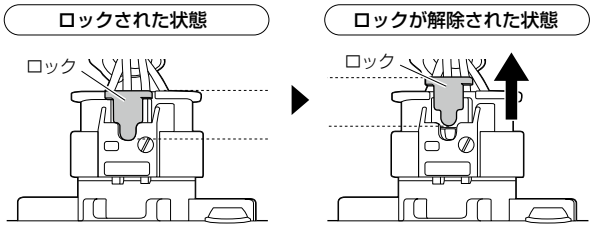
●コネクターの取り外し方（各車種共通）



車輌側メスコネクターの着脱

抜く＝純正コネクターのフック部をマイナスドライバーで押し上げ引き抜く。
※抜ける場合はA部を押しても良い。
装着＝ロックするまで差し込む。

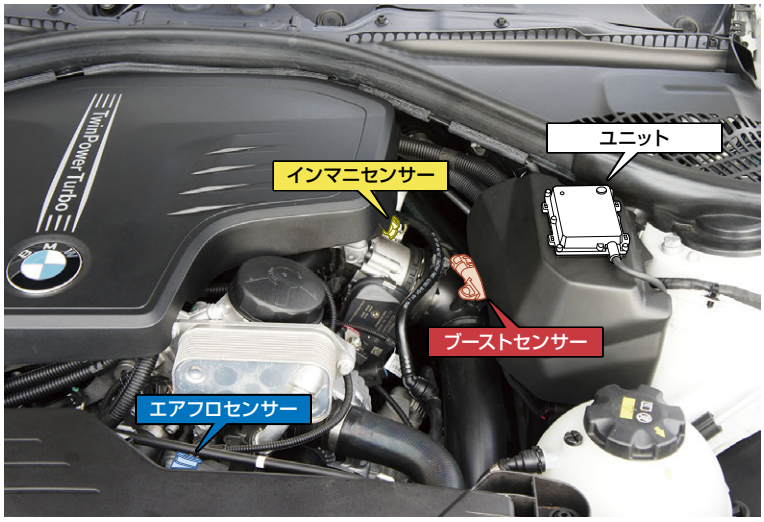
■ロックの外し方



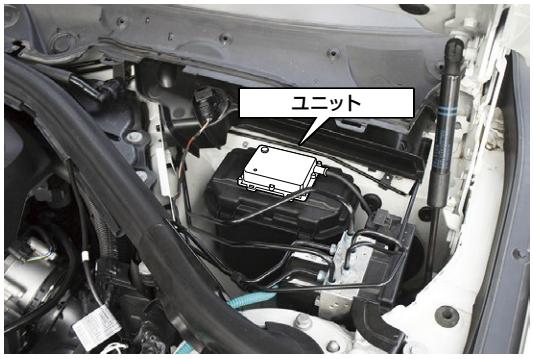
ロックを矢印の方向にスライドし、ロックを解除します。

車種別のセンサー位置とユニット固定例

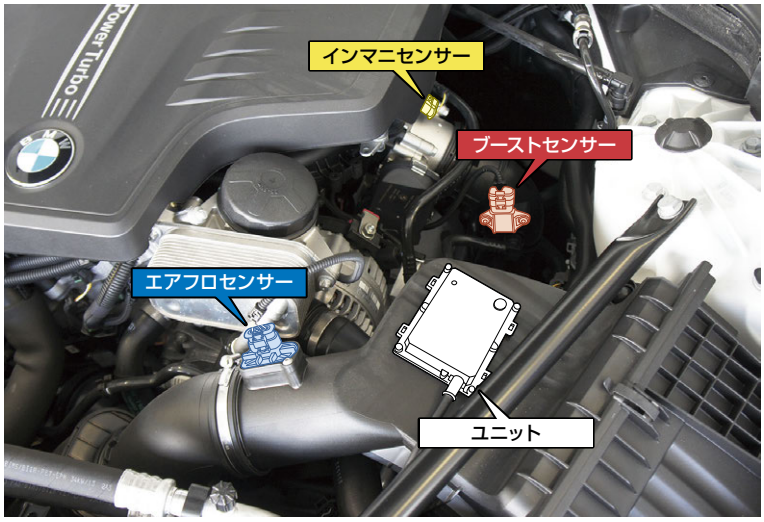
320i/420i



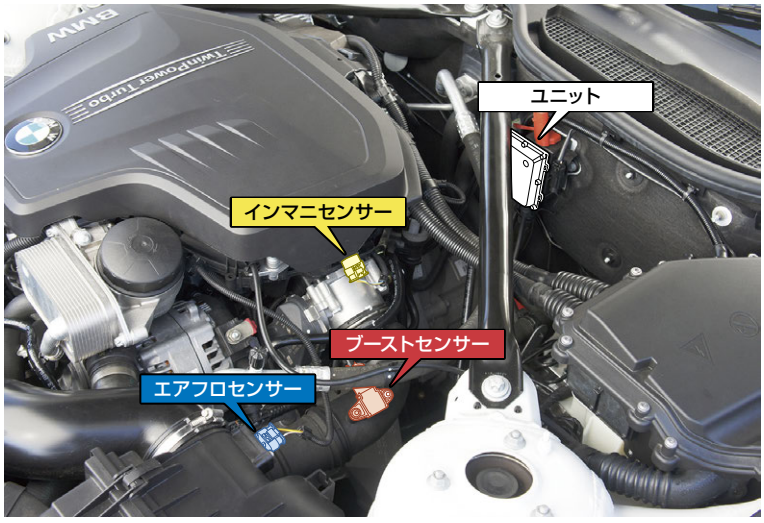
（フューズボックス上部の例）



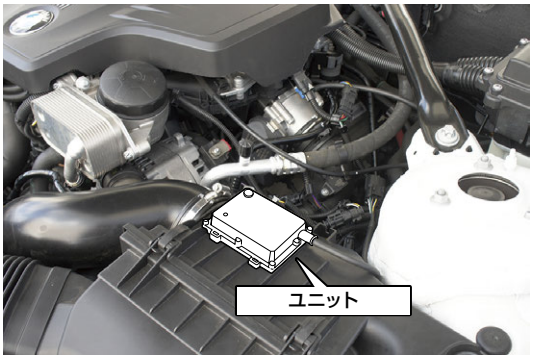
523i



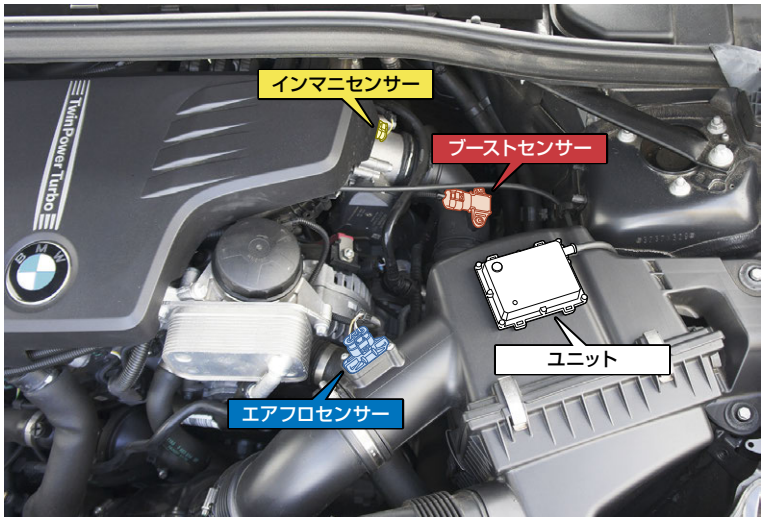
Z4 20i



（エアクリーナーボックス上部の例）

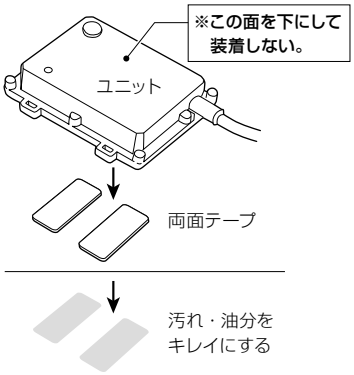


X1 20i

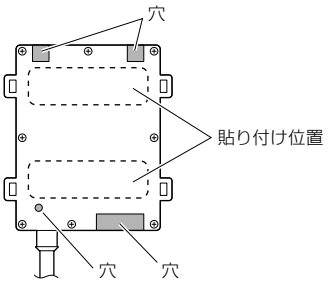


固定方法

●平面に固定する場合

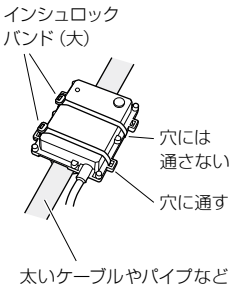


両面テープで製品を固定してください。
※ユニット裏の穴は排水口のため両面テープでふさがないでください。

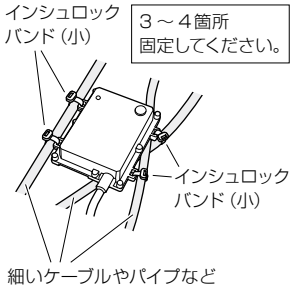


●ケーブルやパイプなどに固定する場合

太いケーブルに固定する場合



細いケーブルなどに固定する場合



※エンジン本体など振動の大きい場所や高温となる場所には装着しないでください。

調整方法

1 キースイッチをOFFにする。

▼

2 LEDが消灯するのを待つ。

▼

3 LED消灯後に調整ダイアルを回す。

▼

4 キースイッチをONにする。

▼

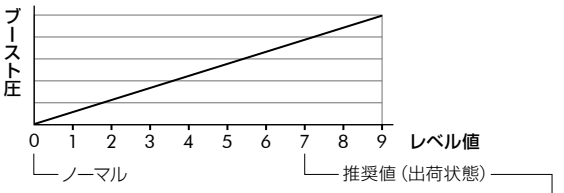
5 LEDが点灯すれば設定完了。

警告メッセージについて

マフラーの違いなどで走行中に車輌の警告メッセージが表示された場合は、レベル値を2～3段階下げた状態でご使用ください。

●レベル値の調整（通常は必要ありません。）

●ダイアル数値とブースト圧の関係



車種	各レベルのブーストピーク値（kPa）									
	0（ノーマル）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
320i	60	72	79	84	89	95	100	104	108	112
420i	58	64	70	76	81	86	89	92	95	98
523i	75	88	89	90	91	92	95	98	101	105
Z4	80	97	100	102	105	108	112	116	121	126
X1	78	87	92	96	100	104	107	110	114	118

※各車の数値は弊社実測値で、車輌や条件により異なります。

故障かな?と思ったら

症　状	原　因	対　策
LEDが点灯しない。または点滅する。	ハーネスの接続不良。	再度ハーネスの接続確認を行ってください。
車輌の警告メッセージが点灯した。	ハーネスの接続不良。	再度ハーネスの接続確認を行い、エンジンを再始動してください。
	接続順通りに接続を行っていない。	再度ハーネスの接続確認を行い、エンジンを再始動してください。
体感できない。	調整ダイアルが0になっている。（0=ノーマル状態）	再度調整ダイアルの確認を行ってください。

※弊社製品には工業所有権出願中、または取得済みが含まれております。
※意匠、制御特性、回路、回路配置などの類似品には、近年不正競争防止法等の法的処置が厳しく適用される事例があります。
※PIVOTマーク無断使用や説明書の無断転載は固くお断りします。

株式会社ピボット　〒390-0313　長野県松本市岡田下岡田87-3　TEL0263-46-5901（代）